

■文学部 日本語・日本文学科

○中学校教諭一種免許状（国語）

- ・ 目指す教員像

【教職に対する使命感】

- ・ 中学校教師としての教職への情熱と社会人としての責任感を有し、行動する教員
- ・ 教育的愛情を持って生徒と関わり、成長を支える教員
- ・ 生涯にわたって自己を研鑽し、学び続ける教員

【確かな学力と実践的指導力】

- ・ 教育の理念を踏まえ、生徒の学びを豊かにする教員
- ・ 国語に関する高い教養・言語に対する真摯な態度や優れた言語感覚を持ち、様々な事柄を多角的に捉える力、「伝える力」「考える力」を持った教員
- ・ 日本語についての専門知識を有する教員
- ・ 各時代の日本文学についての深い理解と鋭い洞察力・読解力を持つ教員。特に古典文学及び漢文学について幅広い知識を有する教員
- ・ 日本文化について歴史、民俗、宗教、また書道文化への幅広い知見を有する教員
- ・ 生徒の言語活動を豊かにし、言語運用能力を醸成できる教員
- ・ 中学校学習指導要領の内容を理解し、教科の特質に応じた学習過程の構築ができる教員
- ・ 現代の多様な課題に対応できる幅広い教養と社会性を備えた実践的力量のある教員
- ・ 思春期の発達課題を理解し、個に応じた指導・支援ができる教員
- ・ アクティブ・ラーニングや ICT を効果的に活用できる教員

【豊かな人間性】

- ・ 人として、女性としての生き方を通して、自他を尊重できる教員
- ・ 仏教の教えや幅広い教養を通じた人間理解の上に、人と関わることのできる教員
- ・ 教職員や保護者、地域など周囲と連携・協働して、生徒の育成にあたる教員

・教職課程カリキュラム

「教科及び教科の指導法に関する科目」										
施行規則に定める 科目	履修科目		単 位	備考	施行規則に定める 科目	履修科目		単 位	備考	
国語学(音声言語及び 文章表現に関するも のを含む。)	日本語学概論	必	2		漢文学	中国文学概論	必	2		
	日本語音声論	必	2			漢文読解	必	2		
	日本語表現演習Ⅰ	必	2			中国文学講読Ⅰ	選	2		
国文学(国文学史を含 む。)	古代文学概論（日本文学史を含む）	必	2			中国文学講読Ⅱ	選	2	2 単位以上修得すること	
	中・近世文学概論（日本文学史を含む）	必	2			中国文学演習Ⅰ	選	2		2 単位以上修得すること
	近・現代文学概論（日本文学史を含む）	必	2			中国文学演習Ⅱ	選	2		
	現代文読解	必	2		書道（書写を中心とする。）	書道・書道史	必	2		
	古文読解	必	2			各教科の指導法（情報通信 技術の活用を含む。）	国語科教育法Ⅰ	必	4	
	古代文学講読Ⅰ	選	2		国語科教育法Ⅱ		必	4		
	古代文学講読Ⅱ	選	2							
	中・近世文学講読Ⅰ	選	2							
	中・近世文学講読Ⅱ	選	2							
	2 分野 4 単位以上 修得すること									
	近・現代文学講読Ⅰ	選	2							
	近・現代文学講読Ⅱ	選	2							
	古代文学演習Ⅰ	選	2							2 分野 4 単位以上 修得すること
	古代文学演習Ⅱ	選	2							
	中・近世文学演習Ⅰ	選	2							
	中・近世文学演習Ⅱ	選	2							
	近・現代文学演習Ⅰ	選	2							
近・現代文学演習Ⅱ	選	2								
「教科及び教科の指導法に関する科目」の本学最低修得単位数　：　42 単位　　　　　（教育職員免許法上の最低修得単位数　：　28 単位）										

「教育の基礎的理解に関する科目等」						
教育職員免許法施行規則に定める科目名等			履修科目		単 位	備 考
科目名	科目に含めることが必要な事項	単位				
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	中等教育原理	必	2	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)を含む
	教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)		教職入門	必	2	
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)		教育経営論	必	2	
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		教育心理	必	2	
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援教育論	必	2	
	教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)		教育課程論	必	2	
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	10	道徳教育指導論	必	2	
	総合的な学習の時間の指導法		特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	必	2	
	特別活動の指導法		教育方法論(ICTの活用含む)	必	2	
	教育の方法及び技術		生徒・進路指導	必	2	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法を含む
	情報通信技術を活用した教育の理論及び方法		学校教育相談	必	2	
	生徒指導の理論及び方法					
	教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法					
教育実践に関する科目	教育実習	5	中等教育実習指導	必	1	
			教育実習Ⅰ	必	4	
			教育実習Ⅱ	選	2	
	教育実践演習	2	教職実践演習(中・高)	必	2	
「教育の基礎的理解に関する科目等」の本学最低修得単位数：29単位(教育職員免許法上の最低修得単位数：27単位)						

「大学が独自に設定する科目」					「施行規則第 66 条の 6 に定める科目」												
施行規則に定める科目		履修科目		単 位	備考	施行規則に定める科目		履修科目		単 位	備考						
大学が独自に設定する科目	4	人権教育	必	2		日本国憲法	2	日本国憲法	必	2							
		特別活動実習	必	1													
※該当科目及び「教科及び教科の指導法に関する科目」「教育の基礎的理解に関する科目等」の本学最低修得単位数を満たす事で、「大学が独自に設定する科目」の法定単位数は充足される。						体育	2	ウエルネス・スポーツ論	必	1	1 単位以上修得すること						
								女性とウエルネスⅠ	選	1							
								女性とウエルネスⅡ	選	1							
						外国語コミュニケーション	2	英語スキルズⅠ	選	1	2 単位以上修得すること						
								英語スキルズⅡ	選	1							
								中国語Ⅰ	選	1							
								中国語Ⅱ	選	1							
						数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作	2	情報処理基礎演習	必	1							
								データサイエンス基礎演習	必	1							
						「大学が独自に設定する科目」の本学最低修得単位数：3 単位						「施行規則第 66 条の 6 に定める科目」の本学最低修得単位数：8 単位					

「介護等の体験」（小学校及び中学校の教諭の普通免許状授与に係る教育職員免許法の特例等に関する法律による）					
介護等の体験 （障害者、高齢者に対する介護、介助、交流等の体験）		法定期間 7 日間	本学実施	社会福祉施設・特別支援学級 特別支援学校	5 日間 2 日間 2 年次に実施

・履修計画

○：必修 △：選択

履修年次		具 体 的 な 科 目 名 称 等				
		教科及び教科の指導法に関する科目	教育の基礎的理解に関する科目等	大学が独自に設定する科目	施行規則第 66 条の 6 に定める科目	その他の事項
1 年次	前期	○日本語学概論	○教職入門		△女性とウエルネスⅠ	履修説明会 履修開始手続き
		○古代文学概論(日本文学史を含む)			△英語スキルズⅠ	
					△中国語Ⅰ	
					○情報処理基礎演習	
	後期	○日本語表現演習Ⅰ	○中等教育原理		△女性とウエルネスⅡ	履修オリエンテーション
		○中・近世文学概論(日本文学史を含む)	○教育心理		△英語スキルズⅡ	
		○近・現代文学概論(日本文学史を含む)			△中国語Ⅱ	
		○中国文学概論			○データサイエンス基礎演習	
2 年次	前期	△古代文学講読Ⅰ	○教育経営論		○日本国憲法	履修継続手続き
		△中・近世文学講読Ⅰ	○特別支援教育論		○ウエルネス・スポーツ論	
		△近・現代文学講読Ⅰ				
		△中国文学講読Ⅰ				
	後期	○日本語音声論	○教育課程論	○人権教育		介護等体験 (8 月～3 月 7 日間)
		△古代文学講読Ⅱ	○教育方法論（ICT の活用含む）			
		△中・近世文学講読Ⅱ				
		△近・現代文学講読Ⅱ				
		△中国文学講読Ⅱ				
3 年次	前期	△古代文学演習Ⅰ	○特別活動及び総合的な学習の時間の指導法			履修継続手続き
		△中・近世文学演習Ⅰ	○生徒・進路指導			
		△近・現代文学演習Ⅰ				
		○漢文読解				
		△中国文学演習Ⅰ				

		○書道・書道史				履修オリエンテーション
		○国語科教育法Ⅰ				
	後期	○現代文読解	○道德教育指導論	○特別活動実習		
		○古文読解	○学校教育相談			
		△古代文学演習Ⅱ				
		△中・近世文学演習Ⅱ				
		△近・現代文学演習Ⅱ				
		△中国文学演習Ⅱ				
		○国語科教育法Ⅱ				
4 年次	前期		○中等教育実習指導			履修継続手続き
			○教育実習Ⅰ			
	後期		○教職実践演習（中・高）			免許状授与申請

○高等学校教諭一種免許状（国語）

・目指す教員像

【教職に対する使命感】

- ・ 高等学校教師としての教職への情熱と社会人としての責任感を有し、行動する教員
- ・ 教育的愛情を持って生徒と関わり、成長を支える教員
- ・ 生涯にわたって自己を研鑽し、学び続ける教員

【確かな学力と実践的指導力】

- ・ 教育の理念を踏まえ、生徒の学びを豊かにする教員
- ・ 国語に関する高い教養・言語に対する真摯な態度や優れた言語感覚を持ち、様々な事柄を多角的に捉える力、「伝える力」「考える力」を持った教員
- ・ 日本語についての高度な専門知識を有する教員
- ・ 各時代の日本文学についての深い理解と鋭い洞察力・読解力を持つ教員。特に古典文学及び漢文学について高度な知識を有する教員
- ・ 日本文化について歴史、民俗、宗教への高度な知見を有する教員
- ・ 生徒の言語活動を豊かにし、言語運用能力を醸成できる教員
- ・ 高等学校学習指導要領の内容を理解し、教科の特質に応じた学習過程の構築ができる教員
- ・ 現代の多様な課題に対応できる幅広い教養と社会性を備えた実践的力量的な教員
- ・ 青年期の発達課題を理解し、個に応じた指導・支援ができる教員
- ・ アクティブ・ラーニングや ICT を効果的に活用できる教員

【豊かな人間性】

- ・ 人として、女性としての生き方を通して、自他を尊重できる教員
- ・ 仏教の教えや幅広い教養を通じた人間理解の上に、人と関わることのできる教員
- ・ 教職員や保護者、地域など周囲と連携・協働して、生徒の育成にあたる教員

・教職課程カリキュラム（2023 年度入学生）

「教科及び教科の指導法に関する科目」									
施行規則に定める 科目	履修科目		単 位	備考	施行規則に定める 科目	履修科目		単 位 備考	
国語学（音声言語及び 文章表現に関するも のを含む。）	日本語学概論	必	2		漢文学	中国文学概論	必	2	
	日本語音声論	必	2			漢文読解	必	2	
	日本語表現演習Ⅰ	必	2			中国文学講読Ⅰ	選	2	
国文学（国文学史を含 む。）	古代文学概論（日本文学史を含む）	必	2	中国文学講読Ⅱ		選	2	2単位以上修得すること	
	中・近世文学概論（日本文学史を含む）	必	2			中国文学演習Ⅰ	選		2
	近・現代文学概論（日本文学史を含む）	必	2			中国文学演習Ⅱ	選		2
	現代文読解	必	2		各教科の指導法（情報通信 技術の活用を含む。）	国語科教育法Ⅰ	必		4
	古文読解	必	2	国語科教育法Ⅱ		必	4		
	古代文学講読Ⅰ	選	2	2分野4単位以上 修得すること					
	古代文学講読Ⅱ	選	2						
	中・近世文学講読Ⅰ	選	2						
	中・近世文学講読Ⅱ	選	2						
	近・現代文学講読Ⅰ	選	2						
	近・現代文学講読Ⅱ	選	2						
	古代文学演習Ⅰ	選	2	2分野4単位以上 修得すること					
	古代文学演習Ⅱ	選	2						
	中・近世文学演習Ⅰ	選	2						
中・近世文学演習Ⅱ	選	2							
近・現代文学演習Ⅰ	選	2							
近・現代文学演習Ⅱ	選	2							
「教科及び教科の指導法に関する科目」の本学最低修得単位数　：　40単位（教育職員免許法上の最低修得単位数　：　24単位）									

「教育の基礎的理解に関する科目等」						
教育職員免許法施行規則に定める科目名等			履修科目		単 位	備　　考
科目名	科目に含めることが必要な事項	単位				
教　育　の 基　礎　的 理　解　に 関　する 科　目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	中等教育原理	必	2	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と 地域との連携及び学校安全への対応を含む。）を含む
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への 対応を含む。）		教職入門	必	2	
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域と の連携及び学校安全への対応を含む。）		教育経営論	必	2	
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		教育心理	必	2	
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援教育論	必	2	
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメン トを含む。）		教育課程論	必	2	
道徳、総 合　的　な 学　習　の 時　間　等 の　指　導 法　及　び 生　徒　指 導、教育 相　談　等 に　関　す る科目	総合的な探究の時間の指導法 特別活動の指導法	8	特別活動及び総合的な学 習の時間の指導法	必	2	
	教育の方法及び技術 情報通信技術を活用した教育の理論及び方法		教育方法論（ICT の活用含 む）	必	2	
	生徒指導の理論及び方法		生徒・進路指導	必	2	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法を含む
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の 理論及び方法		学校教育相談	必	2	
教　育　実 践　に　関 する　科 目	教育実習	3	中等教育実習指導	必	1	
			教育実習Ⅰ	選	4	
			教育実習Ⅱ	選	2	
	教育実践演習	2	教職実践演習（中・高）	必	2	
「教育の基礎的理解に関する科目等」の本学最低修得単位数　：　25 単位　　　（教育職員免許法上の最低修得単位数　：　23 単位）						

「大学が独自に設定する科目」					「施行規則第 66 条の 6 に定める科目」						
施行規則に定める科目		履修科目		単 位	備考	施行規則に定める科目		履修科目		単 位	備考
大学が独自に設定する科目	12	人権教育	必	2		日本国憲法	2	日本国憲法	必	2	
		特別活動実習	必	1							
※該当科目及び「教科及び教科の指導法に関する科目」「教育の基礎的理解に関する科目等」の本学最低修得単位数を満たす事で、 「大学が独自に設定する科目」の法定単位数は充足される。					体育	2	ウエルネス・スポーツ論	必	1	1 単位以上修得すること	
							女性とウエルネスⅠ	選	1		
							女性とウエルネスⅡ	選	1		
					外国語コミュニケーション	2	英語スキルズⅠ	選	1	2 単位以上修得すること	
							英語スキルズⅡ	選	1		
							中国語Ⅰ	選	1		
							中国語Ⅱ	選	1		
					数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作	2	情報処理基礎演習	必	1		
							データサイエンス基礎演習	必	1		
					「大学が独自に設定する科目」の本学最低修得単位数：3 単位					「施行規則第 66 条の 6 に定める科目」の本学最低修得単位数：8 単位	

・履修計画

○：必修 △：選択

履修年次		具 体 的 な 科 目 名 称 等				
		教科及び教科の指導法に関する科目	教育の基礎的理解に関する科目等	大学が独自に設定する科目	施行規則第 66 条の 6 に定める科目	その他の事項
1 年次	前期	○日本語学概論	○教職入門		△女性とウエルネスⅠ	履修説明会 履修開始手続き
		○古代文学概論(日本文学史を含む)			△英語スキルズⅠ	
					△中国語Ⅰ	
					○情報処理基礎演習	
	後期	○日本語表現演習Ⅰ	○中等教育原理		△女性とウエルネスⅡ	履修オリエンテーション
		○中・近世文学概論(日本文学史を含む)	○教育心理		△英語スキルズⅡ	
		○近・現代文学概論(日本文学史を含む)			△中国語Ⅱ	
		○中国文学概論			○データサイエンス基礎演習	
2 年次	前期	△古代文学講読Ⅰ	○教育経営論		○日本国憲法	履修継続手続き
		△中・近世文学講読Ⅰ	○特別支援教育論		○ウエルネス・スポーツ論	
		△近・現代文学講読Ⅰ				
		△中国文学講読Ⅰ				
	後期	○日本語音声論	○教育課程論	○人権教育		介護等体験 (8 月～3 月 7 日間)
		△古代文学講読Ⅱ	○教育方法論 (ICT の活用含む)			
		△中・近世文学講読Ⅱ				
		△近・現代文学講読Ⅱ				
3 年次	前期	△中国文学講読Ⅱ				履修オリエンテーション
		△古代文学演習Ⅰ	○特別活動及び総合的な学習の時間の指導法			
		△中・近世文学演習Ⅰ	○生徒・進路指導			
		△近・現代文学演習Ⅰ				
		○漢文読解				
		△中国文学演習Ⅰ				
		○国語科教育法Ⅰ				
	後期	○現代文読解	○道徳教育指導論	○特別活動実習		
		○古文読解	○学校教育相談			
		△古代文学演習Ⅱ				
		△中・近世文学演習Ⅱ				
		△近・現代文学演習Ⅱ				

		△中国文学演習Ⅱ				履修オリエンテーション
		○国語科教育法Ⅱ				
4 年次	前期		○中等教育実習指導			履修継続手続き
			△教育実習Ⅰ			
			△教育実習Ⅱ			
	後期		○教職実践演習（中・高）			免許状授与申請